

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18・38	利用者一人一人が生活の中で、「楽しい」と感じる事が出来ているか。職員主導になっていないか。	利用者が「楽しい」と思える生活を提供する。	認知症が重度化することで、トイレ・入浴・更衣・口腔ケアなど、利用者が拒否をすることも多くなってきている。それらはどうしてもしないといけない事とあせり、職員主導になり、それが当たり前になってきてはいないか、振り返ってみる。利用者に嫌な思いをさせる事は出来るだけ避ける。	12ヶ月
2		入職して数か月の職員が数名いるためかまとまりがなく、ユニット職員全員が同じ方向を向いていないと感ずることがある。	利用者を深く知ることと、ケアプランを理解する。	まずは自分の担当している利用者を深く知る事。同時にケアプランも理解を深める。研修でも取り入れていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。